

あなたとまちのコミュニケーション情報紙

広報あざと

朝日町役場 □ 〒939-0793 富山県下新川郡朝日町道下1133 ☎0765-83-1100

No.699

うみ彦・やま彦・夢産地



2013



コスモス祭

開園20周年記念 コスモス祭

10月20日、三峯グリーンランドでコスモス祭が開催されました。

この日はあいにくの悪天候でしたが、地区住民や町外からも大勢の来場者が訪れ、シジ鍋の振る舞いやバーベキューなどを楽しんでいました。



おもてなし交流班
班長 水野瑠美子さん
宮崎太郎の心意気を受け継ぎたい

「ようこそ、ようこそ」という心でお迎えし、声かけすることが「おもてなし」であると考えています。

おもてなし交流班では、様々な団体と交流しながら活動の輪を広げています。今年度は「地域を生かしたまちづくり」をテーマにシンポジウムの開催を計画し、活動を進めてきました。

歴史を紐解いていく中で、宮崎太郎と朝日町のつながりを知ることができました。その中であって、多くの人々と交流を深めるだけでなく、源平合戦の英雄木曾義仲・巴や北陸宮から絶大な信頼を得ていた豪族宮崎太郎。私たちは、この先人の心意気を受け継ぎ、まちづくりにつなげていくとともに、多くの人に知ってもらいたいという思いから、今回「木曾義仲・巴・宮崎太郎顕彰シンポジウム」を開催することとしました。

朝日町の歴史、宮崎太郎の人物像を知り、共にまちづくりをしませんか。

塾長 佐田正秋さん
まちおこしの機運を高めたい!!

あさひ塾は現在、3 班集体で活動を行っています。活動の目的は、まちおこし！木曾義仲・巴・宮崎太郎を通じて、県内外の観光協会や様々な団体とつながることができました。「まちおこし」をするためには、人とのつながり、連携が不可欠であると考えています。あさひ塾の活動を県内外へPRすることで、朝日町を知ってもらうきっかけになればよいのではないのでしょうか。現在47名の塾生が、知恵を出し合い様々な活動を行っています。まずは、町民の皆さんに「あさひ塾」の活動を知ってもらいたいですね。

塾長として、全員の思いを汲み取り、それぞれの思いをカタチにできるように導いていくことが課せられた役割であると感じています。

町民の皆さんには、塾生の努力を理解していただくとともに、家族や親せき・友人など多くの人にあさひ塾の活動を広めてほしいと思います。



歴史・研究班
班長 越坂邦夫さん
歴史を後世に残したい

あさひ塾として、宮崎太郎の歴史を語ろうとしたとき、手元には何もありませんでした。そこで、平成24年4月から宮崎太郎に関する様々な文献を収集し、このたび越中武士団 宮崎太郎長康・宮崎党「その時代と歴史」が完成しました。

800年前の武将宮崎太郎（本名：藤原姓 宮崎太郎長康）の生い立ちや木曾義仲との関わりを調べる中で、朝日町出身であることが明らかになりました。文献は広域にわたっており収集に苦労しましたが、歴史を紐解き過去を知ること、新たな発見が生まれました。この記録を後世に残していくことは、大きな財産になるのではないかと考えています。

この冊子は、11月17日に開催する木曾義仲・巴・宮崎太郎顕彰シンポジウムでお披露目します。

宮崎太郎さんPR班
班長 大森雅昭さん
まちの活性化につなげたい！

あらゆるイベントに参加することで町内においては、宮崎太郎のイメージキャラクター「ヒスイ太郎」の認知度は高くなってきているように感じています。しかし、まだまだ知名度不足であり、新たなPR方法の検討が今後の課題であると考えています。PR班で制作したヒスイ太郎の着ぐるみ、イラストは申請していただければ、どなたでも使用することができます。より多くの人に使用していただくことが、まちの活性化にもつながると考えていますので、よろしくお願いします。

今年もあさひ塾の活動やヒスイ太郎を全国の人々に知ってもらおうと「ゆるキャラグランプリ」にエントリーしています。結果にこだわってはいませんが、少しでも順位をあげることが、塾生の励みにもなりますので、ヒスイ太郎への投票をお願いします。

また、PR班では、より多くの人にあさひ塾の活動を知ってもらおうと、10月1日よりホームページを開設しました。
(URL: <http://www.asahi-juku.jp>) こちらもぜひご覧いただきたいと思います。



宮崎太郎供養塔



城山



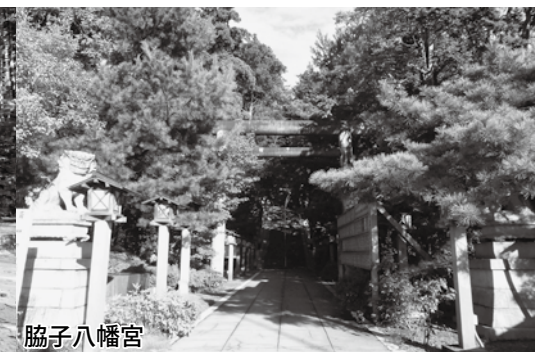
鹿嶋神社



特集 歴史と文化でまちおこし —木曾義仲・巴と宮崎太郎あさひ塾—



諏訪神社



脇子八幡宮



北陸宮墳墓



いざ、出陣!!

富山県では、ゆかりの武将「木曾義仲」「巴御前」を題材にNHK大河ドラマを誘致し、観光誘客と地域の活性化を図る活動が盛んに行われています。

現在、長野県、石川県をはじめ、義仲誕生の地である埼玉県も加わり、4 県35 団体が地域おこしの起爆剤として交流人口の増加をねらった独自の取り組みを行っています。

朝日町においては、当地出身の豪族宮崎太郎長康が木曾義仲を支援したことから、その取り組みに賛同し、平成22 年8 月に「木曾義仲・巴と宮崎太郎あさひ塾」を発足させました。

町の活性化を考えたとき、先人たちが残してきた足跡や人々の結びつきを大事にし、後世に継承していく必要があると考えられています。

- 宮崎太郎さんPR班
宮崎太郎のイメージキャラクター「ヒスイ太郎」を活用したPR活動
・缶バッジ、ポケットティッシュ等のPR物品の製作
・町内外イベントへの参加
- 歴史・研究班
宮崎太郎とその一族について
・宮崎太郎とその一族について
・後世に伝える(冊子作成)
- おもてなし交流班
散策地図作成、史跡整備などの計画・実施
・朝日町を訪れたい方の受け入れと案内
・おもてなし講座の開催
・視察研修の実施

- ① 虎尾桜(境内地)
義仲の妻・山吹の戒名を虎尾御前といい、木曾への帰りに植えたといわれる。境内地関係の南側山腹にある桜。
- ② 鹿嶋神社(宮崎地内)
義仲が奉幣を奉じたという神社。
- ③ 諏訪神社(笹川地内)
義仲が北陸宮を平家に奪われぬように擁護するために建てられたとされる神社。
- ④ 室町街道(横尾地内)
義仲が平家打倒のために出陣したときに通った道。
- ⑤ 脇子八幡宮(横尾地内)
義仲が戦勝を祈願したとされる神社。
- ⑥ 宮崎城跡
宮崎太郎長康が築城。
- ⑦ 宮崎太郎長康の供養塔
北陸宮墳墓を擁護するかのよう建てられた供養塔。
- ⑧ 北陸宮墳墓
北陸宮を偲び、京都の宮の墳墓より分骨を受けて建てられた墳墓。
- ☆秋の行楽シーズン。歴史と文化に触れながら散策してみたいかがでしょうか。

*詳しくは、商工観光課へお問い合わせください。

ゆるキャラグランプリ2013

日本最大のゆるキャラ人気投票に今年も「ヒスイ太郎」がエントリーしています。
投票締め切りは11月8日(金)です。
※1日1回、投票できます！

〈投票方法〉
携帯、パソコン、スマートフォンから投票。「ゆるキャラグランプリ2013」ホームページで「ID登録」をします。
<http://www.yurugp.jp>
※携帯は「ID登録」不要です。

木曾義仲・巴・宮崎太郎顕彰シンポジウム

日時 11月17日(日) 午後1時～3時40分
(開場:午後0時30分)

場所 アゼリア
内容・記念講演—歴史に学ぶまちづくり—
講師: 童門冬二氏(作家)
・パネルディスカッション

☆当日は、アゼリアのロビーにて、町の特産品販売、あさひ塾PRグッズの配布、宮崎太郎関連資料の展示などを行います。みなさんの参加をお待ちしています。

※参加については、事前にお問い合わせください。
問い合わせ 商工観光課 (☎役場内線255)

あさひ塾かわら版



水嶋美津子さん（中町）

富山県ビーチボール協会副会長、女性部会長
朝日町ビーチボール協会副会長
朝日町スポーツ推進委員協議会会長

平成25年度 生涯スポーツ功労者表彰 (文部科学大臣表彰)

10月11日、東京都・中央合同庁舎で「平成25年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰式」が行われ、水嶋美津子さんが表彰されました。これは、文部科学省が、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果をあげたスポーツ関係者およびスポーツ団体を表彰しているものです。

水嶋さんは、富山県および朝日町のビーチボール協会設立当初からビーチボールの普及活動に尽力されています。

Q. 表彰を受けての思い：
ビーチボールに感謝、朝日町の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

Q. 普及活動について：
全国各地において、ビーチボール競技を実施していない自治体をターゲットに口頭と実践でビーチボールの魅力を直接伝えていきます。競技が普及していない自治体に、一から魅力を伝えることはとても大変です。また自治体によっては、ボールの大きさやルールが違っていたり、苦労することもあります。が、ビーチボール発祥の地であることに誇りを持って普及活動を行っています。ビーチボールは『年だからできない』ではなく『年だからこそ』やってほしいスポーツですね。

Q. 最後に：
ビーチボールは、「いつでも、どこでも、だれでも」を合言葉に生涯スポーツとして全国各地で親しまれています。まだまだ現状には満足していません。友情の輪をこれまで以上に広げていきたいです。国体の競技種目に発展することを願っています。



広報 de ほっこりマルシェ

～つながる、つなげる あさひの宝～

マルシェ：フランス語で「市場」という意味

うちの元気印大募集！

「うちの元気印」では、出ていただけるお子さん（おむね2～4歳）を募集しています。

★詳しくは、企画政策室広報担当まで
☎役場内線215
メール：koho@town.toyama-asahi.lg.jp



加藤 瑛士くん
宮崎の加藤幸太・
鮎美さん夫妻の長男
(平成23年7月25日生)

うちの元気印

私の将来の夢は、医者になることです。理由は、病気で苦しんでいる人を助けたいと思ったからです。けがをした人、病気になる人を一日でも早く治してあげたいです。少しでも多くの人の手助けができるように、夢に向かってがんばりたいです。



はるわ 純菜さん
(東草野)
さみさと小学校6年

夢に向かって羽ばたけ！ 未来の主役たち



もりの たい ち
森野太智くん
(幸町)
さみさと小学校6年

ほとくの夢は、アナウンサーになることです。理由は、日本テレビの榎太一さんに憧れているからです。お年寄りの方にも優しく聞き取りやすい声でいろんなことを伝えたいです。全国から注目をあびるアナウンサーになりたいと思います。



なべ し ま
鍋嶋日香理さん
(長野)
あさひ野小学校6年

私の夢は、獣医師になることです。飼っていたインコが病気で亡くなったのを見て、かわいそうでたまりませんでした。病気をうつしたり、治療したりして動物の命を救いたいです。亡くなったインコのためにも夢を叶えたいです。



おおい やす た か
大井泰駿くん
(平柳1区)
さみさと小学校6年

ほとくの夢は、バスケットボール選手になることです。スポーツ少年団でバスケットボールをやっているから、プレイすることが楽しくなっています。夢を叶えるために、シュートやドリブル練習を毎日欠かさず行い、もっとうまくなりたいです。

泊南部保育所の巻
「ピカピカ？」（4・5歳児）
えがおもピカピカひかれ、こころもピカピカひかれ、みんなもピカピカピカピカうんどうかい、運動会で歌う「ピカピカうんどうかい」という歌を歌っていると、
Sちゃん「ねえ、先生、こころってピカピカ光るん？」
保育士「どうかな。光るかもよ！」
Sちゃん「えー！どうやってたら光るんやろう？」
保育士「どうしたら光ると思う？」
Sちゃん「うーん。」
Sちゃん「練習がんばったら光るんじゃない？」
Uくん「転んでも泣かなくてかなあ。」
Sちゃん「そうかもしれないーみんなががんばればいいんやよ。」
話している子どもたちのこころもえがおもピカピカと光り輝いていました。

「ウインクしないと。」（3歳児）
Aちゃん「先生、ほら、見て。」
片目をつぶり自慢げな顔をしているAちゃん。
保育士「Aちゃんどうしたん？」
Aちゃん「ウインクしてるんやよ！」
保育士「ウインク？」
Aちゃん「好きな人にするん！Bくんにしたんやけど、逃げたかたが。でも、結婚したいからまたするん。」
ウインクができるようになり、Bくんは夢中のAちゃんでした。

「ごきげんいかが？」（5歳児）
台風の接近により強い風が吹いていた、次の日。
Fちゃん「先生、昨日台風すごかったね。飛ばされんてよかった。」
保育士「ほんとやね。保育所壊れるかと思ったよ。」
Gくん「台風、すごい怒ったね。」
保育士「台風、怒ってたの？」
Gくん「うん！でも、夜になつたら機嫌よくなったからよかった。」
台風が強い風を吹かせていたのは、ごきげんななめだったからだそうです。